

## 地震も事故も まったなし 3月31日12時～ 美浜 老朽原発ただちに廃炉！美浜全国集会に参加しよう！

去年の高浜老朽原発の再稼働抗議の現地全国集会に引き続き、31日には美浜町で「老朽原発直ちに廃炉！全国集会が開かれます。全国の稼働中原発の半数以上を、そして老朽原発の再稼働を進める関電に抗議の声を上げていきましょう。美浜町にある関電の原子力事業本部に向けてデモ行進を行い、「原発の廃炉」を申し入れます。京都、大阪、兵庫、滋賀から参加のためのバスが発します。

### 能登半島大地震は原発廃炉への警告

正月に発生した能登大地震では、多くの住民が命を奪われ、今なお多くの人々が避難生活を強いられています。謹んで哀悼の意を表すとともに支援と復旧に協力したいと思います。

「珠洲原発が阻止されていたこと」、「志賀原発が停止中であったこと」によって、住民が被曝するような最悪の原発事故は起こりませんでした。

世界で有数の地震大国である日本、そして地震活動が活性する日本には原発を稼働できる場所はどこにもありません。今回の地震による「警告」を無視すると悲劇的な原発事故を招きかねません。

### 裁判所は「運転停止の仮処分」を決定せよ

関電の老朽原発の運転停止を求める「仮処分裁判が、大阪高裁で美浜3号、

福井地裁で美浜3号と高浜をめぐって行われています。集会ではこれらについて、井戸謙一弁護士団長から報告があります。

### 福井県は稼働認可を撤回せよ

福井県と関電の約束では、昨年中に、使用済核燃料の県外移出が決まらなければ、稼働を

止めることになっていました。関電は約束を破り、2月9日には、福井の原発敷地内での「乾式貯蔵」を提案しています。こんな約束破りの敷地内保管は拒否して、老朽原発は即時廃炉にするべきです。



3月17日に、大阪市内で、「汚染水を海に流すな！関西ネットワーク」の主催で集会が開かれた。予想を超えた120人が参加した。多くの原発関連裁判を手掛け、この度は「ALPS 処理汚染水放出差止め訴訟」を取り組まれている海渡雄一弁護士から講演が行われた。2023年9月8日に第1次提訴、そして11月9日の第2次提訴で合計360人の原告で闘っている。福島をはじめ全国の漁業関係者と、福島や岩手等からの避難者を中心に原告は構成され、東電と国を被告として闘われている。

裁判の勝訴に向けての重要な課題がわかり易く解説され、極めて元気をもらえた集会であった。



## 「乾式貯蔵」はごまかしの稼働延長策だ

関電は福井県に老朽原発の再稼働を認めさせたものの、老朽原発の使用済燃料プールはすでに満杯で、このままではあと数年しか稼働できません。

### 関電は乾式貯蔵を申請

そのため関電は福井県に2月9日に、原発敷地内での「乾式貯蔵施設」の設置を申請しました。「乾式貯蔵」とは、使用済燃料を冷却プールで7年くらい冷却した後で、外部の貯蔵施設に搬送するための装置。金属製容器で寿命は数十年、装置からは放射線

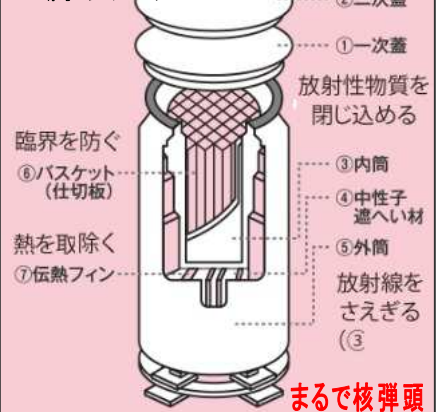
も放出し、何万年もの半減期の核廃棄物の保管は出来ない。

### 乾式貯蔵はごまかし策だ！

六ヶ所村の再処理工場は27回目の完成延期となり、使用済み核燃料は全国に約2万ト、蓄積しその行き先はありません。フランスでの再処理＝MOX燃料生産も停止しています。

使用済核燃料の中間貯蔵施設の選定・設置も進まず、まして最終処分地のめども立たない中で、核燃料サイクルはまさに「糞詰まり」の状態となっています。

### 金属キャスク



金属製の「キャスク」は使用済核燃料を束ね、周囲を中性子遮蔽材で包むもの。起爆装置の無い核弾頭のようなもの。

投稿

# ビキニ水爆実験から70年 今なお残り続く被爆被害 米国の住民無視の核兵器の開発を糾弾する！

3月1日はマーシャル諸島共和国の休日「核被害者追悼の日」である。米国の人類初の水爆実験から70年がたった。追悼式典ではビキニ環礁代表の上院議員は演説で「私たちは忘れていない」と9回繰り返し、ヒルダ・ハイネ大統領は、今も続く核被害にふれて『No More!』と力強く伝えよう」と述べた。

## 米国による一方的核実験

ビキニ環礁は、第1次世界大戦で日本の委任統治下となり、戦後は米国の信任統治下とされた。1946年7月1日に最初の核実験が行われ、それ以降1958年まで23回の核実験(原爆と水爆)が行われた。現在はマーシャル諸島共和国に属している。

核実験場として、住民は無人数島のロンゲラップ環礁に強制移住させられ、漁業もできず飢餓に直面した。その後さらに無人島キリ島へ強制移住させられた。

住民のビキニ帰島の要求で、米国は1958年から残留放射能調査を行い、1968年には放射能除去作業を行って、「居住は安全」として島民が帰島した。しかし放射能の影響による身体異常が多発し、再び離島した。再検査が行われた。

マーシャル諸島政府は第三者

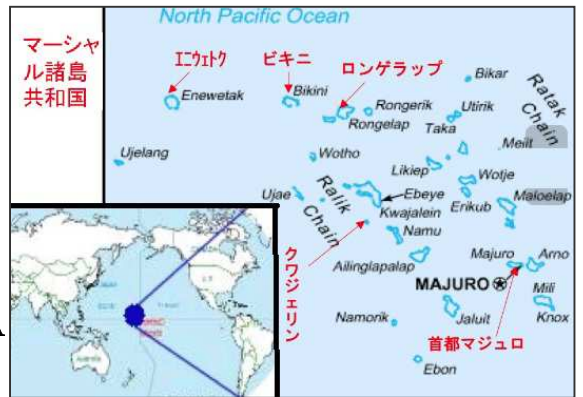
による調査を実施したが米国は承認しなかった。

1994年に政府はIAEAに放射能調査を依頼し、1997年報告では「永住には適さない」との結論がでた。

現在も、原島民は島に戻っていない。移住したキリ島は狭く400人の住民は食糧難であり、米国からの生活保障費でようやく生活を続けている。

## 互いに核被害 学び共有を

訪日中のマーシャル諸島のヒルダ・ハイネ大統領は次のように述べた。「日本は広島・長崎・第5福竜丸・福島と核被害を経験している。学んだことをマーシャルの人々と共有し、共に助け合い、核武装や核拡散に反対する立場を強めていきましょう」「原発処理水の放出には、本来ならもっと相談してほしかった」



|      |    |                           |
|------|----|---------------------------|
| 1945 | 7  | 米国トリニティ・サイトで世界初の核実験       |
|      | 8  | 米国が広島、長崎に原爆投下             |
| 49   | 8  | ソ連が核実験                    |
| 52   | 10 | 英国が初の核実験                  |
| 54   | 3  | 米国がビキニ環礁で水爆実験。第五福竜丸が被曝    |
| 60   | 2  | フランスが初の核実験                |
| 62   | 10 | キューバ危機                    |
| 63   | 10 | 部分的核実験禁止条約が発効。地下を除く実験を禁止。 |
| 64   | 10 | 中国が初の核実験                  |
| 70   | 3  | 核兵器不拡散条約(NPT)が発効          |
| 74   | 5  | インドが初の核実験                 |
| 96   | 9  | 包括的核実験禁止条約(CTBT)が国連で採択。   |
| 21   | 1  | 核兵器禁止条約が発効                |

## 紹介 映画「サイレント・フォールアウト～乳歯が語る大陸汚染」

1945年7月16日、広島・長崎への原爆投下につながる「トリニティ」の実験が行われた。1950年にネバダ核実験場が設置され、1951年から核実験は928回に及び、そのうち100回が大気圏内核実験であった。



1951年米国内での核実験



全米に広がる核汚染

大気圏で行われた核実験による膨大な量の放射性物質は、風でアメリカ各地に運ばれ、雨や雪とともに地上を放射能汚染し続けた。

ビキニ被曝を描いた「放射能を浴びたX年後」の監督の伊東さんは、アメリカ人が、核実験の影響がアメリカ大陸にあるこ

とを知らないことに驚いた。アメリカ大陸では100回近い核実験で大地も住民も放射能で汚染されている。今でも米東部の蜂蜜からは放射能が検出されている。

伊東さんは米国の機密文書と2022年に行った被爆者、研究者ら30人へのインタビューをもとに映画「サイレント・フォールアウト～乳歯が語る大陸汚染」を作成した。映画の中でも紹介されるが、60年前に女性医師を中心に子供の乳歯の汚染をもとに核実験反対運動が展開され、大気圏内実験中止につながった。

## 全国で広がる自主上映

- 上映のための DVD、Blu-ray、または映像データ (Vimeo) は無料で貸し出し。ただし今後の上映活動や続編政策のため、支援金への協力をお願い。
- 詳細はインターネットで検索してください。

## 4月7日に豊中で上映会が開かれます

豊中駅前男女共同センターの「すてっぶ視聴覚室」で4月7日の1時半から上映会が開かれます。



# イスラエル製の殺人兵器(ドローン兵器)の輸入を阻止しよう

武器取引反対ネットワークの杉原浩司さんの情報によると、2月20日に、防衛省がイスラエル製の攻撃型ドローン(無人攻撃機)の導入に向け、候補機を選定して実証試験を行わせていることが明らかになった。

ガザでのジェノサイドの最中の1月に選定した候補機7機のうち5機がイスラエル製で、3月末までの実証試験に約100億円の税金が投入される。あまりにも露骨なガザ大虐殺への加担である。

防衛省が導入を検討している



## イスラエル製ドローン兵器の輸入中止を!

偵察や自爆等の小型ドローンについては、

- ①エルビット・システムの「SkyStriker」  
→日本エヤークラフトサプライ
  - ②IAIの「ROTEML」「PointBlank」→海外物産
  - ③Uvisionの「HERO-120」→住商エアロシステム
  - ④IAIの「Heron MK II」→川崎重工
- それ以外には

- 豪州製の「Drone81」→丸紅エアロスペース
- スバル制作の「VTOL」→SUMARU

「イスラエル製の人殺しドローンの輸入中止」を広く広め、反対のための行動を展開しよう

各商社の本社、支社前での抗議行動の展開を!  
木原稔防衛相、防衛省への講義メールと電話を!

## ドローンは戦局を左右する重大兵器に

ウクライナ戦争では、ロシア軍もウクライナ軍も大量のドローン兵器を投入している。対戦車ミサイル発射装置が2.7億円、ミサイルが1発2千万円。一方でドローンは十数万円で購入できる。

偵察用ドローンの情報をパソコンでAI解析し、自爆用ドローンを使って戦車を、艦船を、そして兵士を殺戮する。自衛隊でも「無人アセット防衛能力の強化」として約1兆円を投入し、航空、水上、水中の各種ドローンと対ドローン兵器が開発される。

## 日本製カメラと半導体、小型モーターが

民生用ドローン、そして軍事用のドローンには、日本製の一眼レフカメラの光学装置、半導体、や模型飛行機用のエンジンや小型モーターなどがパーツとして利用されている。

### 紹介

# 忘れてはならない歴史



2015年6月26日に、大阪地裁で「中国人強制連行国家賠償請求事件」の審判が開始された。それから6年、2018年の地裁判決、2020年の控訴審判決、そして2021年の最高裁判決。

今回、この裁判闘争を大衆的にそして果敢に闘ってこられた皆さんが、「日中民間交流促進会」として、新疆ウイグル問題、関東大震災での虐殺、香港問題、台湾原住民族の靖国神社との闘い、沖縄問題のわかりやすいパンフレットを発行された。

- (1) 中国人強制連行大阪・花岡国賠訴訟
- (2) 「欧米+日本」がたれ流す「新疆ウイグル」での弾圧と虐殺の虚構
- (3) 関東大震災時における朝鮮人・中国人虐殺から100年
- (4) 「香港騒乱」・・・その実相と背景
- (5) 「還我祖霊」台湾原住民族「靖国神社」での叫び!!
- (6) 「沖縄(琉球)」を戦場にも、アジア侵略の基地にもさせてはならない





### 生活保護申請4年連続増 (朝日 3/7)

2023年度の生活保護の利用申請は25万5079件で、前年比7.6%増となった。コロナ禍と物価高の影響が大きいと思われる。高齢者、不安定雇用者、コロナで困窮した家庭の生活再建が厳しい状況である。

### 実質賃金22か月連続で減少 (朝日 3/7)

昨年の23春闘も政府主導で行われ、大手企業では比較的賃上げが行われたといいながら、物価の影響を考慮した「実質賃金」は前年同月より0.6%減であった。実に22か月連続で減少している。基本給などの所定内給与は1.4%増であるが、消費者物価指数は2.5%増である。物価増に追い付いていない。

### うるま市・県議会全会一致で訓練場反対 (沖縄 3/7)

沖縄県のうるま市のゴルフ場跡地を陸自の訓練場にする計画は、地元旭区自治会の反対をもとに、市議会の本会議で、そして県議会でも自民・公明などの政府与党を含み満場一致で白紙撤回を求めることとなった。自衛隊施設の新設に与野党が一致して白紙撤回を求めたのは初めてである。

### 米軍オスプレイ停止を解除と発表 (朝日 3/9)

米軍は昨年11月のオスプレイ事故以来停止していた飛行停止を、事故原因は特定部品の不具合であったとして、「設計・構造には問題はない」と確認したので飛行再開すると発表した。木原防衛相は「原因分析は合理的だ」と談話を発表して屈従した。

### 日本の武器輸入155%増 世界6位 (赤旗 3/11)

ストックホルム国際平和研究所は3月11日に、世界の武器取引に関する報告書を公表した。それによると2019~23の5年間の日本の武器輸入額は前の5年間の155%増。世界で6番目の武器輸入国となった。日本の武器輸入額の97%が米国である。米国は世界全体の武器輸出の42%を占めている。

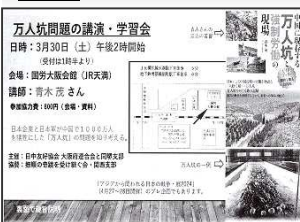
### 「非正規春闘」10%以上の賃上げを (朝日 3/14)

大手企業の「春闘」では日銀の金利政策変更のこともあり、要求以上の回答が出たりしている。しかし中小、非正規労働者の「春闘」は厳しい状況である。13日には、「非正規春闘」を掲げ、15社でストライキが行われた。今年約120社、3万人が、ほとんどで「10%以上」の賃上げ要求を掲げて闘っている。

### 案内 3/29 原発いらナイト in 宝塚 132回

毎月恒例の「原発いらナイト」です。サキソホンの生演奏を背景に脱原発のチラシを配布します。  
時: 3月29日 17:00~18:00 場所: 宝塚連絡橋

### 案内 3/30 万人坑問題の講演・学習会



日本企業と日本軍の中国での蛮行である万人坑。講師: 青木 茂  
日時: 3月30日 14:00~  
会場: 国労大阪会館  
主催: 日中友好協会府連・堺

### 案内 4/7 森友学園問題追及8年 怒りの集会



安倍元首相夫妻によって、そして大阪維新によって引き起こされた森友学園疑獄を徹底追及!  
日時: 4月7日(日) 14:00  
場所: 豊中市立文化芸術センター(曾根駅)  
主催: 森友疑獄を許すな! 実行委

### 報告 「アジアから問われる日本の戦争」展 2024

今年の「戦争展」は天王寺の阿倍野市民学習センターで4月27・28日の2日間開催される。38団体が参加して、戦争の加害と被害、戦争責任、そして今行われている戦争について展示します。ぜひご参加ください



京橋駅で友人と別件で打合せをしていると、3月7日には京橋駅でも「ガザ連帯スタンディング」があるとの情報。カバンに潜ませた小さなプラカードと旗を持って参加しました。



だんだん参加者は増えて15人ものスタンディング。UNRWAへの資金供出を再開せよ! ガザの子どもたちを見殺しにするのスローガンを掲げて1時間半のスタンディングができました。

